

第12回いきいきかみのかわ祭り

11月12日から14日まで、町内各所でいきいきかみのかわ祭りが開催されました。

今年は、朝のうち雨が降り、来場者の出足が心配されましたが、雨が上がると、会場は多くの人を訪れ、祭りを楽しみました。健康福祉祭りでは、昨年から始まった「赤ちゃんハイハイ大会」(表紙写真)が開催され、かわいい赤ちゃんの姿に、会場は和やかな雰囲気と、笑い声に包まれました。



きれいな音色を響かせた大正琴



体育センターには力作が並びました



竹馬上手だね



いくつ入ったかな



想うように
動かせない車椅子



ドラえもんショー



かわいい稚児行列

新任教育長に篠原英雄さん

11月9日付けで、教育長を退任された石井皋さんの後任として、篠原英雄さんが6代目教育長に就任しました。

新たに就任された篠原さんは、黒羽町川上小に赴任して以来、町内の中学校を含む小・中学校13年、養護学校11年、高校14年と学校教育に精通され、今後の活躍が期待されます。



篠原教育長



講演するガッツ石松さん

ガッツ石松さん講演

10月31日、中央公民館で町文化協会共催の文化講演会が開催されました。

講師に芸能界で活躍中の、元ボクシング世界チャンピオンガッツ石松さん（栃木県粟野町出身）を迎え、「わが人生」と題した講演に、参加者は熱心に聞き入っていました。



佐藤さん



藤田さん



國谷さん



浜野さん



山本さん



星野さん



渡辺さん

保護司活動等功績で表彰

11月9日、宇都宮市文化会館で行われた第32回栃木県更生保護大会で、次の方々が表彰されました。

これは、長年にわたる保護司等活動の功績が認められたものです。

表彰者（順不同）

全国保護司連盟会長表彰

浜野昭子さん（上郷3区）

宇都宮保護観察所長表彰

國谷一男さん（島崎）

藤田啓一さん（西町）

佐藤 忠さん（富士見台）

宇都宮保護観察所長感謝状

渡邊安枝さん（東汗東）

星野ミヤコさん

（川中子1区）

山本ヤスさん（下町1区）



高田さん

新しい保護司

高田すみ子さん（中根）が保護司として法務大臣から委嘱されました。今後の活躍が期待されます。

地域で協力し 子どもたちを守る

この度、明治中、明治小、明南小、北小のPTAは、明治地区内の小・中学生が、安心して通学できる環境に連携を通して整備していくため、明治地区PTA連絡協議会を立ち上げました。

この活動の一環として、地区内の危険箇所を調べ、11月初旬に防犯看板を設置しました。協議会では、今後防犯パトロール等の活動も強化していきます。



危険な場所に看板を設置



大きなコンニャク芋を手にする鈴木さん

大きなコンニャク芋で コンニャク作り

鈴木保さん（東館南部）の畑で、大きなコンニャク芋が採れ、重さを量ったところ2.2kgありました。

鈴木さんは、毎年東館南集会所で開催される「コンニャク作り教室」に、材料として提供しているそうですが、「例年の倍くらいあるかな。質は変わらないと思いますよ。まだ1つしか収穫していませんが、他のも大きいのかな。」と話していました。

美里自治会ミニ文化祭

美里自治会では11月3日から5日まで、自治会公民館で『ミニ文化祭』を開催しました。

会場には、自治会内やその他から約120人が訪れ、展示された絵画や写真、ふくべ細工などの会員の作品や、児童の作品を楽しみました。また、子どもたちが映画会を楽しむなど、楽しい3日間となりました。



自治会みんなで楽しみました



本当になが〜い蛇豆

不思議な作物

梁島勝己さん（城台）の庭や畑に、不思議な作物が実りました。

写真のように細長い作物で、約直径5cm長さ2mもあるこの作物は、中国原産の「長青蛇豆（ながあおへびまめ）」といわれます。梁島さんは、知人から種をもらい植えたところ、1本から20本ほど実がなり、「こんなに大きくなるとは思わなかった。珍しいのでコミュニティセンター祭りで展示しようと思います。」と驚いていました。



新しいお神輿を元気に担ごう

井戸川自治会に 新しいお神輿を寄付

11月14日、井戸川自治会に同じ自治会に住む鯨一男さんから新しいお神輿が寄付されました。

このお神輿は、鯨さんの父、故歳光さんが制作したもので、歳光さんの遺志で寄付されたものです。この日、神社でおはらいを受けた後、大人、子ども一緒に自治会内を担ぎまわり、お披露目されました。一男さんの祖父が制作した今までのお神輿は、家宝として保存していくそうです。

下水道フェスティバル

10月23日、栃木県県央浄化センターで下水道フェスティバルが開催されました。

式典では下水道ポスターの優秀作品の表彰式が行われ、町内では、栃木県下水道課長賞に隅内笑花さん(上小4年)、その他優良賞に3人、佳作に12人が入賞しました。

会場を訪れた人たちは、ストラックアウトやミニ電車等を楽しんだり、サツマイモ掘りを体験したりと楽しい一日をすごしていました。



様々なイベントを楽しみました



郷土食を考える集い 地産地消フェア

11月20日、今年で8回目を迎える「郷土食の集い」が地産地消をテーマに、改善センター駐車場で開催されました。

上三川町産の農産物で作った、おにぎり・漬物・豚汁・甘酒の試食が行われました。なかでも上三川町のコシヒカリで作ったおにぎりが大好評で「上三川のお米はおいしいですね」との声が多数聞かれました。また、今年は地産地消をテーマにした〇×クイズも行われ、お年寄りから子どもまで多くの人で賑わいました。

いざという時のために 消防団通常点検

11月21日、富士山公園で消防団の通常点検が行われました。

実際に火災等がおきたときに素早く行動できるように、また、消防車に異常がないかを点検するために毎年行われます。団員は、災害に備えてあらためて志気を高めました。

空気が乾燥しているこの季節、火の元に気をつけて消防団のお世話にならないようにしましょう。



上三川通りで行われた分列行進